

## 島たび助成

好評につき  
今年も実施!エリア拡大  
久米島も!離島かい (離島に遊びにいこう!)  
あしびがいちゃびらさい!

市では、本市と離島の観光振興や住民同士の交流を進めるため、離島5町村(渡嘉敷村、座間味村、渡名喜村、粟国村、久米島町)との連携事業を実施します。

離島5町村で宿泊する市民の皆さんに、往復のフェリー運賃と、宿泊費の一部(2,500円)を補助します。

★日帰りでの旅行は対象外です。

★申し込みが多い場合は、抽選となります。

## ・宿泊(渡航)対象期間

6月8日(土)～平成26年2月14日(金)

## ・申込期間

5月10日(金)～5月24日(金) 午前9時～12時、午後1時～午後4時(土日休み)

## ・申込方法

那覇市の各公共施設(本庁舎・各支所・公民館など)、商工農水課(本庁舎6階)で配布するリーフレットに入っている申請書(市の商工農水課ホームページでも掲載予定)に必要事項を記入し、商工農水課特設窓口へ直接申し込んで下さい。

★代表者含め、グループ10名まで申し込みができます。代表者の方が申し込んで下さい。

★申請される方全員の押印および身分証明書(運転免許証・保険証等)の写しの提出が必要です。

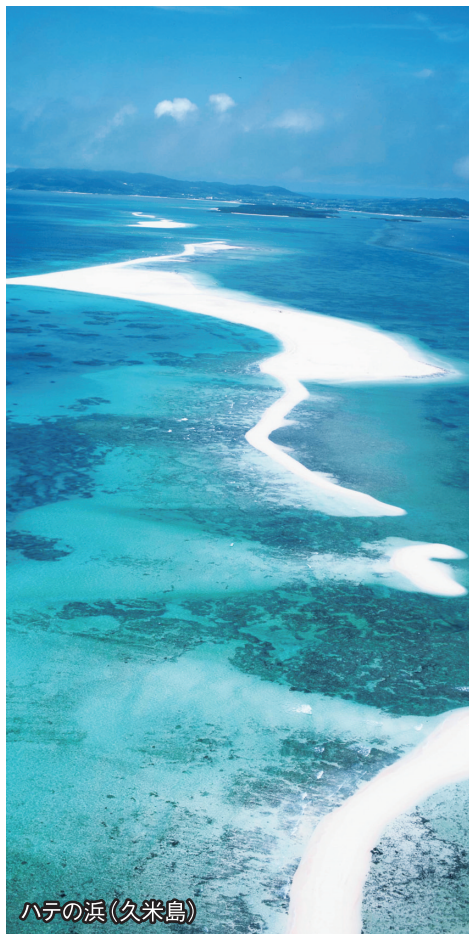
★郵送・Eメール等での受け付けは行っておりません。

## ・注意事項

渡嘉敷村・座間味村の高速船路線、粟国村・久米島町の飛行機路線を利用される場合も、助成額は往復フェリー運賃相当分となります。取り扱い方法が異なりますので、詳細は配布されているリーフレットをご覧ください。

## ・結果通知

結果の通知については、決定した方・グループにのみ、はがきにて通知します。そのほか詳細については、配布されているリーフレットをご覧ください。



ハテの浜(久米島)



フットライト通り(渡名喜島)



ケラマツツジ(渡嘉敷島)



洞寺(粟国島)



阿真ビーチ(座間味島)

お問い合わせ：商工農水課 ☎951-3212

ハイサイ!  
街角インタビュー柴井 健司さん  
(那覇まちま〜い  
コーディネーターガイド)

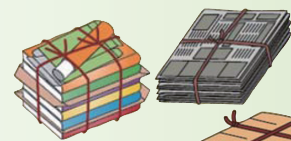
## 路地裏の魅力を紹介

沖縄の方言で「町を散策する」という意味の「まちま〜い」。『那覇まちま〜い』は、地元ガイドと那覇のまちを歩いて、今までは違う角度から那覇を観て楽しんでいただこうと2010年12月にスタートした企画です。

コーディネーターガイドを務める柴井さんは「コースの企画・立案からガイドまで携わっています。参加者と一緒にコースを回って楽しいと感じることは?と尋ねると、「驚きの表情を見ること。国際通りでも一歩中に入ると豊かな緑が残っている場所がある。そういうコントラストの差を目にした時、新しい発見を得て嬉しい!という参加者の表情を見ることができ、自分も嬉しくなります。」と話してくれました。

一度参加すると、「まちま〜い」の楽しさに気づき興味を持つリーダーの方が非常に多いそう。季節やイベントごとに新しいコースも企画しており、キャンセル待ちの人気コースもあるようです。

現在も新しいコースの企画を手がけているという柴井さん。「那覇のまちは県都というだけあって沖縄の中心地でもあります。そこに路地裏の魅力も潜んでいます。どんな那覇の町があるのか新たな発見を楽しんでいただきたい。」と語りました。

環境  
トピックどうなってるの!?  
紙ごみのゆくえ資源ごみは種類ごとに  
ヒモでしばってネ

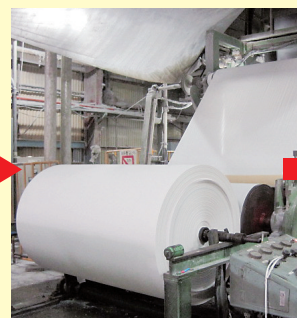
お菓子の空箱、学校で使ったプリント、紙袋などの紙ごみを燃やすごみに捨てていませんか?! 紙ごみは、燃やすごみに4割ほど含まれていると言われています。紙ごみは再利用できる資源ごみです。紙をごみとして捨ててしまう前に、まずリサイクルを考えましょう。では、そのリサイクルがどのような流れで行われているのかを見てみましょう。

ペール1コで  
約1トンの重さ  
だよ!ペール品1ブロックは、8mの木で  
約20本相当! 約5000個のトイレ  
ペーパーに生まれ変わります!!

家庭・事業所から出た紙ごみは、紙の中間処理工場に運ばれます。新聞、雑誌、段ボールなどに分類し、ビニールひもなど不純物を取り除いた後プレスされ、1m程のサイコロ状に成形(ペール品)されます。



コピー用紙などのペール品は、リサイクル工場へ運ばれ、地球釜(直径5m)で水と一緒にドロドロになるまで煮ます。

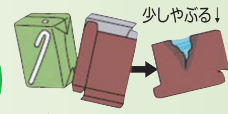


ビニールなどの異物を取り除いた後、インク汚れを取り除き、洗浄・脱水をすると、真っ白な再生パルプに変身します。



再生パルプを紙抄き・脱水・乾燥し巻き替え、大きなカッターで裁断するとトイレペーパーになり、みなさんの家庭で使われます。

市では、市民一人が1日に出すごみ量を713gに減量することを目標としています。平成25年2月のごみ量は、763gでした。目標達成のため、毎日ティッシュの空箱1枚(約30g)程度の資源化をお願いします。紙ごみは、積極的に資源に回しましょう!

資源ごみとして  
出せない物

ビニール加工された紙



写真や紙コップ

お問い合わせ 廃棄物対策課 ☎951-3231